委員會を組立し大會準備を爲す組合員より集め基本部數を購入し
た。一月七日金曜に於ける主催反對の開催を機に組織地方の組合に發
送部數は下は五十枚位の青年部員數を基礎とし一回を以て發送され
た。（組合員の發送數は五百三名）其後二月末に全國代表者會
議が東京に於て開かれ其席に於ける青年運動について種種なる方
針を打ち立てた。この方針に從つて全國の發展的な青年は今や
參加を續へて開催への道を進み出した。若くも又三月三十日第三
回の代表者會議を開き委員會、青年團、其他のファッショ組
織等に對する闘爭方針について協議し同時に大會を三月一日
に開催する事並に大會準備闘爭を開始し始める事の決議を爲し
る事を決議した。以上の如く吾々青年組合員は今や全國、
組合員並に農村の兄弟の爲に闘爭の先頭に立つて勇敢
に闘つて居不足分かも農村青年大衆の利益の爲に闘つて來たも
のである。

四、組合の闘爭組織の強化

(1)組合の青年部に對する組織について組織に當つての指導
者は誰か？（組合の性格に應はれてゐる組合の實態は
如何か）次に支部に對する指導は一體如何なる闘爭を組織す
べきか。組合のある處に青年部を組織する事がなければならぬ
組合青年大衆の要求を基礎に組織を闘爭に立ち上らせること（組
合青年委員會組織）が不可缺である。

組合の闘爭に參加する組合青年部員の組織的獲得を組
青年らしい方法で闘爭と組織とに不可分であつた。

以上の事項を以て第一回、二回、三回、四回の闘爭
にあれ又は各支部の青年組合が參加するも參加せざるも闘爭に參つた今日何
等の組織も持つてゐない。又會組織、組織等一體に組合員より
名位もある處に一人の青年部員もゐない。組織地方の農村青年
二十餘萬に比して青年部は二百餘十名と實に貧困を極めてゐる